

地域の実情と課題

立川市は東京都の多摩地域の交通の要衝としてJR立川駅周辺の商業地域が広がっている。統計では、仕事を持つ女性が多いデータがある。共働き世帯の支援になる取り組みが重要である。

事業の特徴

出産前にパパからママへのサポート方法や男性育休取得に向けた準備方法を伝える講座と育児に向き合うパパへの講座を行い地域で同じ立場のパパ友作りを支援する。（市民団体連携）自身のライフスタイルに合った働き方を希望する女性に、起業の第一歩を学ぶ講座を開催する。（東京都と連携）事業所のワーク・ライフ・バランス推進とパパの育休取得を推進する取り組みを紹介し、推進企業を増やす。（商工会議所等地元企業連携）地域や企業と連携し、多方面から女性活躍が推進される。

事業の効果

市内や近隣にお住まいの男女が共に、起業、地域リーダー、企業内リーダーとして育児を経験し活躍できることを目標としていた。各講座の参加者の満足度は高く、気づきがあり、育児への不安が減り夫婦の協力や地域での交流ができた。また、起業講座ではこの講座をきっかけにTokyo創業ステーションTAMAにつながれた。ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定式において更新事業所のパネルディスカッションでは各社の育休など福利厚生や働き方の参考となる意見がたくさん聞けて参加者の満足度は高かった。

目的・目標

目的；出産前にパパからママへのサポート方法や男性育休取得に向けた準備方法を伝える講座と育児に向き合うパパへの講座を行い地域で同じ立場のパパ友作りを支援する。一方、自身のライフスタイルに合った働き方を希望する女性（ママ）が、起業の第一歩を学ぶ講座の開催や事業所のワーク・ライフ・バランス推進と女性活躍を推進しパパの育休取得に取り組む企業を増やす。地域や企業と連携し、多方面から女性活躍が推進される。

目標；「事業の参加者数」目標160人のところ118人と73.8%の達成率であった。「事業に参加して『今後の生活に役立ちそう』と感じた人の数」目標90%のところ97.5%の達成率であった。満足度が高かった。

連携団体

《連携団体》

公益財団法人東京都中小企業振興公社

商工会議所

女性総合センター登録市民団体

《連携内容》

事業開催会場、周知

今後の課題

本市は共働き世帯が多いので共に働き子育てしていけるまちにするには女性活躍の支援が重要である。安心して生み育てていくには、女性が活躍できる舞台を作りつつ、その活躍をサポートしていける土壌をいかに作るかが課題である。

立川市 パパも一緒に女性活躍推進事業



ママパパの声を裏へ

○日時：2月26日(日) 10:00~11:30
○場所：女性総合センター
○対象：育児復帰予定のママパパ
○参加費：無料
○保育(1歳~学龄前)5名

ママパパのための育休復帰教室
~育休復帰準備を楽しくしよう~

これから育休復帰するママパパが、「育休復帰準備」のワークショップを通して、先輩ママパパの「夫婦役割シェア」や「1日のタイムスケジュール」など、様々なタイプの家庭の仕事や育児/家事の体験談を元に、育休復帰準備を楽しくしよう

横山 太一
野崎 聡司

お問い合わせ・お申し込み
1月10日(火)から申込開始
立川市男女平等参画課 042-528-6801

- ▶ 市民団体連携
出産前にパパからママへのサポート方法や男性育休取得に向けた準備方法を伝える講座と育児に向き合うパパへの講座を行い地域で同じ立場のパパ友作りを支援
- ▶ 起業講座(東京都中小企業振興公社後援事業)
自身のライフスタイルに合った働き方を希望する女性に、起業の第一歩を学ぶ講座を開催
- ▶ 商工会議所等地元企業連携
事業所のワーク・ライフ・バランス推進とパパの育休取得を推進する取り組みを紹介、地元企業によるパネルディスカッション
- ▶ 地元企業IKEAと連携講座
パパが子育てに関わりたくなる講座開催

妊娠・出産前のパパ教室
~産前からできることを知ろう・学ぼう~

ママ・パパの声は裏へ▶

○2022年9月11日(日)
○2023年1月15日(日)
○2023年3月12日(日)
10:00~11:30
※連続講座ではありません
ご希望の日程にご参加ください

参加費無料
定員30名
(お申し込み順)

○立川市女性総合センター
立川市曙町2丁目36-2

お問い合わせ
立川市男女平等参画課
042-528-6801 (※7/11(日)申込開始)

パパに知って欲しい出産とママのカラダのことや、「お互いの距離が辛く近くなる」ワークショップを通じて想いや考え、気持ちを“夫婦”で確認・共有しながら『子育て』をワクワクしながら一緒に考えましょう!

主催：立川市男女平等参画課 共催：立川市健康推進課
企画/運営：パパママ子育て応援部Hiタッチ!

※新型コロナウイルス感染症対策として
自宅での検温と女性総合センター内でのマスクの着用をお願いします



パパの支援はママの支援！女性活躍に繋がります！